

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院で、48時間以上人工呼吸器を装着されリハビリテーション歴のある患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

人工呼吸器装着患者の退院時歩行自立に影響する因子について

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科 理学療法士 清水 和也

3. 研究の目的

人工呼吸器装着症例の退院時歩行困難の要因を明らかにすることで、超急性期におけるリハビリテーションの新たな対策の立案の一助となり、それが患者の予後改善に寄与する可能性がある。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

当院集中治療室に入室された患者さんで、平成27年4月1日から平成30年7月31日までの期間中に、48時間以上人工呼吸器を装着された方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、基本情報、血液・生理学的データ、呼吸器装着時間、リハビリ進行状況、転帰に関する情報です。

(3) 方法

カルテより情報を収集し退院時に歩行自立か否かで2群に分け、基本情報、血液・生理学的データ、呼吸器装着時間、リハビリ進行状況、せん妄、転帰などを比較検討します。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曽部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科 理学療法士 清水和也

TEL: 072-681-3801 FAX: 072-682-3834 E-mail: shimizu.kazuya@aijinkai-group.com